

NISHIKU

私たち『はぐくみ』

hug kumi
kumi

NISHIKU
私たち『はぐくみ』

hug kumi

発行

新潟市西区役所 健康福祉課

〒950-2097 新潟市西区寺尾東3-14-41

TEL025-264-7340 FAX025-269-1670

URL <http://www.city.niigata.lg.jp/nishi/>

企画・編集

hug kumi 編集委員会

特集

hug kumiママの座談会

「西区で子育てをして」

- 行ってみました! 親子の居場所
- Welcome 地域子育て支援センター
- こんな時どうする? おでかけSOS
- ママ友・パパ友をつくらう!
- イヤイヤ期は「自分で!」期

○子どもと過ごす時間

○困ったときは聞くのがイチバン! 子育てなんでも相談センター「きらきら」

○それってしついですか? STOP!! 児童虐待

はじめに

このたびは、子育て情報誌『hugkumi』を手にとっていただきましてありがとうございます。この『hugkumi』は、西区の“特色ある区づくり事業”の“しあわせ親子育成事業”でおこないました『NPプログラム(Nobody's Perfect)』を受講された現役ママたちに編集委員として知恵を出し、協力していただきました。編集委員の皆さんの「西区にもこういう情報誌があったらいいね。」という気持ちが形になっています。『hugkumi』を読んでいただくことで、西区での子育てが楽しく、より充実したものになっていただければと願っております。

西区役所 健康福祉課長
横山 直也

もくじ	
hug kumiママの座談会「西区で子育てをして」	03
We are子育てサポーターズ	06
行ってみました! 親子の居場所	07
Welcome 地域子育て支援センター	10
新潟市西区 hug kumi map	11
こんな時どうする? おでかけSOS	13
ママ友・パパ友をつくらう!	15

hug kumi コラム	
イヤイヤ期は「自分で!」期 伊藤真理子	19
子どもと過ごす時間	22
困ったときは聞くのがイチバン!	
子育てなんでも相談センター『きらきら』	23
にいがた市の子育て支援ファミサポ!!	26
それってしつけですか? STOP!! 児童虐待	27

桜の木の下でひらひら舞い散る花びらを
小さな手のひらでうけとめる
熱い砂浜と海のつめたさを
小さな足にかんじる
ほかほかの焼きいもをほおぼる満面のえがお
雪がおちて溶けるのを不思議そうにみつめる目
子どもと過ごす毎日は、
新しい発見と感動があふれている
楽しいこともあるけれど
大変なことやとまどいもたくさん
だって、子育てはじめてなんだもん
あなたを抱きしめ(hug)みんなの手をくみ(kumi)
小さな命を育むおとなたちの優しいまなざしの中で
子どもたちが育まれる

Y u m i



hugkumiママの座談会

テーマ 西区で子育てをして

秋晴れのある日、坂井輪地区公民館の一室で、この春『Nobody's Perfect (完璧な親なんていない!)』講座を受講したママたちが西区の子育て事情について座談会を行いました。



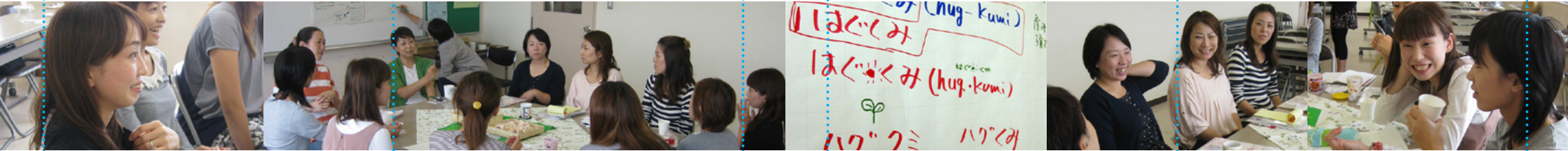
親子で過ごせる場所が沢山あるよね!

みなさんお元気でお過ごしでしたか?

今日は西区の子育てについて、どんなことを感じているのかについて座談会をします。皆さん、西区で子育てをしていてどんなところがいいなあと思いますか?

さの公園がたくさんあり、散歩の途中にちょっと寄りかかります。大型スーパーも、買い物のついでに子どもも遊ばせられるので、よく利用しています。

♣TO / 住宅街なので、子どもと散歩していると、おじいちゃんやおばあちゃんが声をかけてくれるんです。家では子どもと二人なので、親以外の人と関わらせてあげたいし、声をかけ



♣YO / 西区にしか住んだことがないので、支援センターや親子の居場所がたくさんあって、子育てがしやすい地域だと思っています。それに、子どもの年齢や発達に応じて色々な場所があるので行きやすいですね。行った先で、センターの職員さんが子どもを褒めてくれると嬉しいし、子どもを遊ばせながら子育ての相談もできるので、私はよく利用しています。

♣AY / 私は移動が車なので、支援センターや親子の居場所に駐車場があるのが行きやすさに繋がっています。駐車場があっても場所が遠いと渋滞にはまった時に子どもがチャイルドシートで泣くと運転をあせっちゃうんです。

♣NA / 近所に子どもが遊ぶのに、程よい広

られると嬉しい。

♣KA / お店も近くにあって、生活するには住みやすいですね。

♣YO / 私は、妊娠中は中央区に住んでいたのですが、スーパーで買い物していると、かごを持ってくれたり、袋詰めしてくれましたが、西区は学生さんが多いせいでしょか、あんまりそういうことがないんですよ。

♣YU / 西区も買い物の袋詰めしてくれたりするし、周りの人は優しいと思うけど。

暖かい公共の対応にジーン...(涙♥)

♣AI / ハイハイが遅かったから、西区の育児相談で相談しました。保健師さんから「ゆっく

り様子を見て」とアドバイスをもらえて安心しました。

♣MA / うち言葉が遅かったので、すすくく検診の時に相談したら、親身になって話を聞いてくれました。保健師さんの対応も丁寧で手厚く感じました。

♣KE / 公民館の講座を申し込んだ時に定員がいっぱいでキャンセル待ちになったのですが、その時の職員の方の対応が良くて、落ち込まないで済みました。

生活していて不便に感じることはありますか

♣RY / 大阪に住んでいた時は公園が近かったし、雪も降らなかったので外出が楽でした。でも、ここは車がないとどこにも行けない

しか乗れないから大変!!

♣YU / 妊娠中のマークをつけていても、同じです。このマークって私も妊娠して初めて知ったから、関心のない人は知らないのかもね。子どもを連れていてと自家用車での移動が普通だし.....

♣YO / 子どもを連れて電車やバスに乗ると迷惑そうな目で見られてる気がするんだけど.....

♣TO / え〜、そんなこと聞くと乗るの怖いかも!

♣NA / 私は車に乗らないから、電車もバスも利用するんだけど、バスの経路やバス停の場所にちょっと不便を感じます。例えば黒崎にも子育て支援センターがあるけど、バスもない

です。電車も本数が少ないし、雪が降ると近所の大型スーパーくらいしか行けなくなるの。

♣AY / 海が近いせいか自転車が錆びてびっこり。それに自転車に乗っても坂が多くて大変だね。

♣TO / 新潟の人って、ちょっとの距離でも車に乗るのでビックリしました。新潟駅からバスで帰宅する時に、場所を伝えると、運転手さんから「バス停からすぐ歩きますよ」と言われて覚悟して歩いたんだけど大した距離ではありませんでした。感覚の違いかな。

新潟ではベビーカーを積んで電車に乗ってくる人って見かけないですね。

♣AY / 子どもを連れて、電車やバスに乗っても席を譲ってくれないから、抱っこかおんぶで

から行けないのよね。

♣AI / 子どもがバスとか電車の中で泣いたらどうするの?

♣NA / なんとか大丈夫! おやつをちょっとあげたり、話しかけながら外を見たりすると気がまぎれるから。子どもがいないとやらないことだから、子どもと一緒に楽しむことにしてるの。

なれない雪には困りましたね.....

雪は子育てしてると大変?

♣RY / 大変! 私、雪かきの仕方わからない。洗濯物も乾かないし、冬は息がつまりそう(笑)

♣AY / 雪かきしようとスコップを買ったけど、スノーダンプじゃなきゃ追いつかなかった。

♣RY/雪の日の運転でつらい経験をしたんだよね。雪道で動けなくなったの。でも、焦っていたら、みんな出てきて助けてくれたんです。でも、私何してるんだらうって思っちゃって…

雪が降るとみんなどうしてる？

♣TO/家からでません(笑)

♣YU/私は子どもの頃雪が好きで、雪の日も外出していましたが、子どもが生まれてから、雪の量を見て外出を決めるようになりました。

♣AY/東京でも降るとうれしかったなあ。雪が降っても、子どもが豪快に遊べる場所があるといいですね。体育館の解放とか。体育館のある児童センターは、学校が休みの時は小学生も一緒なので、小さい子には危ない

いいのに。

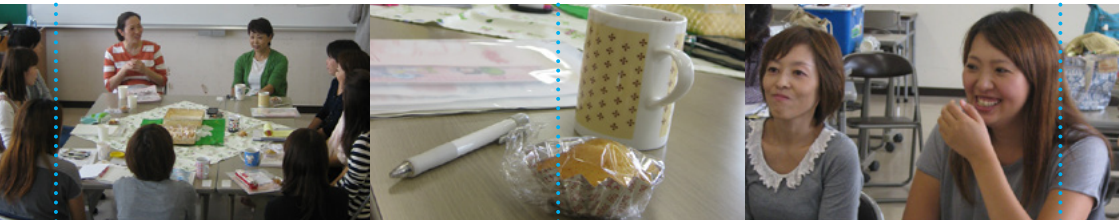
♣RY/中央区の『なかなか古町』みたいなのが、西区にも欲しいね。

♣YO/新しい区役所に子育て支援センターもできると思ったのに、できなかったね。

♣NA/東区役所にも『わいわい広場』があるけど、あそこは傘をささずに駐車場から入れるからいいよ。

♣YO/土・日にパパと子どもで遊びに行っておほしいんだけど、西区の支援センターは土・日がお休みなので、パパと遊びに行くところがないんだよね。『なかなか古町』とか『わいわい広場』は、土・日もやっているからうらやましい。

♣MA/休日は、親子3人で『ふるさと村』や



感じます。『西総合スポーツセンター(コスポ)』の『ちびっこ広場』や『体育館』をもう少しあけてもらえると遊びやすくなって良いんだけど……

支援センターの営業時間がもう少し…

西区がもっとこうだったらいいなと思うことはありますか。

♣AY/歩道にガードレールがない所が多いと感じます。車が通ると狭いので怖い。

♣YU/施設が小さくて走りまわれないので、ものたりない。支援センターは、午後2時までのところが多いけど、夕方5時くらいまであいていると、お昼寝が終わった後でも行けるから

『マリニピア日本海』や『自然科学館』に行くんだけど、年間パスで安くなるから、毎週行ったら子どもの反応がなくなったのよね。子どもと行ける所って限られてくるよね。

西区に限らず、今の子育て事情が少し見えませんでしたでしょうか。声をかけてもらったり、地域の人との関わりが子育てをちょっと楽しめているのだと感じました。今日はありがとうございました。



子育てサポーター パパの 声

現在、小学校2年生と年中の女の子、2歳の男の子の子育てをしています。初めての子は立会出産だったのですが、産まれた瞬間、世の中にこんなに愛おしいものがあるのかと自分の中に不思議な感じがしたことを覚えています。同時に、妻をすごい、かなわないと思いました。子どもにかかわっていると自分自身の時間は少なくなりましたが、子どもが成長するに従い手がかからなくなってきました。

子育てと仕事で大変な時も、子どもの笑顔が励みになりました。私も妻も実家が離れていますので、保育園やファミリー・サポート・センターなど市の子育て支援サービスを使いながら子育てをしています。それから地域の方たちとは、子どもがいることで仲良くなれました。多分ひとりではあいさつ程度で終わっていたでしょう。子どもと一緒にいることでいろいろな体験もでき、何より自分の生活に張りが出て、自分自身が得している気がします！



オレたちも、ついてるぜ！

We are子育てサポーターズ



親子の居場所で、母親たちと話していると、今の時代の子育ては情報が簡単に調べられ、それを自分の子どもと比較して、少しでも違うと不安を感じ、悩み、心配していると思います。私が実際に悩みを聞いてみると、基本的な内容で、そんなに心配するよりも、お母さん自身がゆっくりと心にゆとりを持ち、子どもをじっくり観察することで、意外と悩むことが少なくなるのでは？と思います。私が子育てをしていたころは、親以外の近所の大人も一緒に子育てに関わっていました。子育ての悩みや困りごとを近所の人に相談したり、夕食作りの間に子どもを見てもらったりしていました。子どもがいることで地域の人とのつながりができ、老若男女幅広い年代の人たちとコミュニケーションの取り方を学んできたように思います。時代は変わりましたが、少し子育てがしんどくなったら、近所や周りを見渡すとたくさんの助ける手があるはず。子どもと散歩に出たらきっと声をかけてくれる人がいます。子育て中は、子どもを介して新しいつながりやたくさんの学びを得るチャンスですよ。

子育てサポーター 祖父母の 声



西区には地域ごとに親子の居場所があります。それぞれの居場所には、
 イベントが充実しているところ、のんびりゆったりできる所、昼食が食べれる所等、特色があります。
 イベントが充実しているところ、のんびりゆったりできる所、昼食が食べれる所等、特色があります。
 何ヶ所か行ってみて、自分に合った居場所を見つけましょう。

行ってみました！ 親子の居場所



『立仏ふなっ子』

イベントは年3回、七夕祭、クリスマス会、ふなっ子祭があり、ふだんは自由遊びをメインに行っています。また、偶数月には保健師さんによる健康相談が開催されています。和室とフロアが隣接し、魅力ある遊具があり、赤ちゃんから、少し動きが活発なお子さんまで十分楽しめます。スタッフに見守られながら、のびのびと遊ぶことができます。



お問い合わせ
『立仏ふなっ子』運営委員会
 TEL025-378-7451【担当:堤】
 会場/焼酎自治会集会所(西区立仏1094)

活動日時/毎週月曜日10時~12時(第5月曜日を除く)
 対象年齢/0歳~未就園児
 備考/駐車場 20台

『ふうせんクラブ』

専門の講習を受けたボランティアのおじいちゃんおばあちゃんがスタッフで、孫と遊ぶように面倒を見てくれるので、ほっとできます。毎回絵本の読み聞かせやリズム体操を親子で楽しめます。七五三、クリスマス、豆まきなどの季節に合わせた行事もやっています。偶数月の第1火曜日は、保健師さんによる育児相談も開催されます。



お問い合わせ
五十嵐小学校区コミュニティ協議会『ふうせんクラブ』
 TEL025-260-6002【担当:青木】
 会場/五十嵐コミュニティハウス(西区上新栄町4-5-68)

活動日時/毎週火曜日10時~12時(第5火曜日・祝日除く)
 対象年齢/0歳~未就園児
 備考/駐車場 19台

『こぼとの会』

一人で行っても優しく温かい雰囲気です。安心していられます。おもちゃもたくさんあり、ねんねの赤ちゃんから3歳頃の未就園児まで幅広く利用しています。たまに行われるパネルシアターや絵本の読み聞かせなどは子どもたちに大人気。季節に応じて運動会やクリスマス会などのイベントも開催しています。



お問い合わせ
西内野コミュニティ協議会『こぼとの会』運営委員会
 TEL025-261-0387【担当:浦澤】
 会場/西コミュニティセンター和室(西区内野上新町11810)

活動日時/毎週木曜日10時~11時30分(祭日、第5木曜日を除く)
 対象年齢/0歳~未就園児
 備考/駐車場28台(西コミュニティセンター駐車場)

『東青山すくすく広場』

イオン新潟青山店内にあるので、駐車場の心配がなく、予約が不要で出入りが自由です。未就園児ならだれでも無料で利用できます。子どもを遊ばせた後、買い物もできるので便利です。常時4、5人のスタッフが温かく迎えてくれ、真新しいおもちゃが揃っています。育児相談や絵本の読み聞かせなど楽しい行事も行われています。



お問い合わせ
東青山小学校区コミュニティ協議会
 TEL025-267-4177【担当:小柳】
 会場/イオン新潟青山店 2階コミュニティ広場(西区青山二丁目)

活動日時/毎週金曜日10時~12時(第5金曜日を除く)
 対象年齢/0歳~未就園児
 備考/駐車場777台(イオン新潟青山店駐車場)

子育て応援施設『ドリームハウス』

地域のボランティアスタッフのサポートにより、「子育てママが元になれる場所」として運営されている施設です。木のおもちゃや絵本がたくさんあります。ママに人気のマッサージなどの各種イベントで癒されたり、ドリンクバーを楽しみながらおしゃべりをして心身共にリフレッシュ!また、双子・三つ子ママや転勤族ママならではの悩みや情報交換できる会もあります。



お問い合わせ
子育て応援施設『ドリームハウス』
 TEL025-268-2666
 会場/ドリームハウス(西区寺尾東3-9-30)

活動日時/火曜~金曜日、第2・4土曜日、第3日曜日10時~14時
 対象年齢/どなたでも
 備考/駐車場 有り、協力金500円

『にいがたっ子☆スペースくろさき』

スタッフは現役ママからイクジイまで幅広い方が在籍。一組で来てもスタッフや親同士が話しやすいので孤独感がありません。月に1回お楽しみ会があり、この日はぶどう狩り。みんな嬉しそうに大きなぶどうをゲット☆その後は子どもたちはフラフープやトンネルで遊んだり、ママはゆっくりお茶を飲んで話したり、楽しく過ごしていました。(通常の居場所は室内で開催)



お問い合わせ

『にいがたっ子☆スペースくろさき』運営協議会
TEL025-226-1193 (新潟市子ども未来課 企画管理係)
会場 / 黒崎健康センター内(西区金巻772-1)

活動日時 / 毎週火曜日10時~13時(昼食タイムあり)
対象年齢 / どなたでも
備考 / 駐車場 30台、協力金 100円(一家族)

『はっぴいmamaはうす』

母乳育児相談、べびいケアから、骨盤ケア、アロマにマナー講座…、赤ちゃん和妈妈のためのたくさんの講座やイベントが随時開催されています。またスタッフには保健師・助産師・ファイナンシャルプランナーやセラピストなど専門職の方がそろっており、子育て中の悩みをじっくり相談できることが魅力的です。9月から「産後ケア(デイクア 訪問ケア)」も始まりました。ぬくもりのある木のおもちゃに囲まれた明るい畳のお部屋で、とても居心地の良い雰囲気。お茶を飲みながらママも赤ちゃんもゆっくり過ごすことができます。



お問い合わせ

『はっぴいmamaはうす』
TEL080-3013-0557 【担当:松山】
会場 / はっぴいmamaはうす(西区赤塚17)※普通の一軒家です

活動日時 / 毎週月・木曜日10時半~15時(他曜日にイベントあり、HP確認)
対象年齢 / ママやプレママ、関心のある方などどなたでも
備考 / 駐車場 15台、施設応援金 1回300円

子育て応援サポートセンター『うん♡まんま』

第2金曜『ベビーマッサージ』第4水曜『おてて塾』など、週3日の内2回はイベントがあるくらい盛りだくさん!皆で料理を作ったり手芸をしたりとママも楽しめるほか、近所の方も参加されたりと多世代交流の場となっています。また月1回相談員の方と育児相談もできます。昼食はお弁当の注文も可能。毎月の予定は、『うん♡まんまブログ』をご覧ください。



お問い合わせ

子育て応援サポートセンター『うん♡まんま』
TEL025-269-6636
会場 / 新潟西やおこ劇場 2F(西区寺尾上3-10-4)

活動日時 / 毎週月・水曜日10時~15時[最終受付14時](祝・盆・年末年始除く)
対象年齢 / どなたでも
備考 / 駐車場 なし、利用料 200円(親子)お茶付として

Welcome!

地域子育て支援センター

地域子育て支援センターは、西区内に幼稚園・保育園の併設で8か所あり、月齢ごとに利用できる曜日が設定されています。



保育士や保健師による子育て相談、地域の方や親子遊びの講師の催しや自由遊びができます。親同士の情報交換や友だち作りができる場でもあります。

地域子育て支援センター『愛らんど』

0歳の赤ちゃんでも安心して遊べます。リトミックやベビードダンス、運動会等のイベントもしています。情報交換日では、見守り保育士がついてくれるのでゆっくりとママ同士、保健師さん、支援センターの保育士さんに悩みや不安を相談できます。出席カードや誕生カード、部屋の飾り付け等手作り感にあふれ、温かい雰囲気があります。



お問い合わせ

地域子育て支援センター『愛らんど』
TEL025-260-2112
会場 / 松の実第二保育園併設(西区五十嵐東3-11-18)

活動日時 / 毎週月・金曜日9時~14時(12時~13時は、持参の手巾が弁当を頂くことができます。)
対象年齢 / 0歳~未就学児、プレママもOK
備考 / 駐車場 20台、利用料 無料

地域子育て支援センター『コアランド』

音楽療法士有資格者による「リズムでタンタム」管理栄養士による「離乳食講習会」をはじめ、赤ちゃんでも気軽に参加できる様々なイベントが行われています。飲食スペースもあり、ゆったり過ごせます。子育ての悩みや心配事など、子育て支援スタッフ、園長先生、看護師、管理栄養士が小さなことでも気軽に相談に乗ってくれます。毎月の予定は、ホームページをご覧ください。



お問い合わせ

地域子育て支援センター『コアランド』
TEL025-260-1128
会場 / 認定こども園 寺尾幼稚園・こひす保育園内(新潟市西区寺尾上1-6-55)

活動日時 / 毎週月~金曜日10時~16時(祝・盆・年末年始除く)
対象年齢 / 0歳~未就学児
備考 / 駐車場 100台、利用料 無料

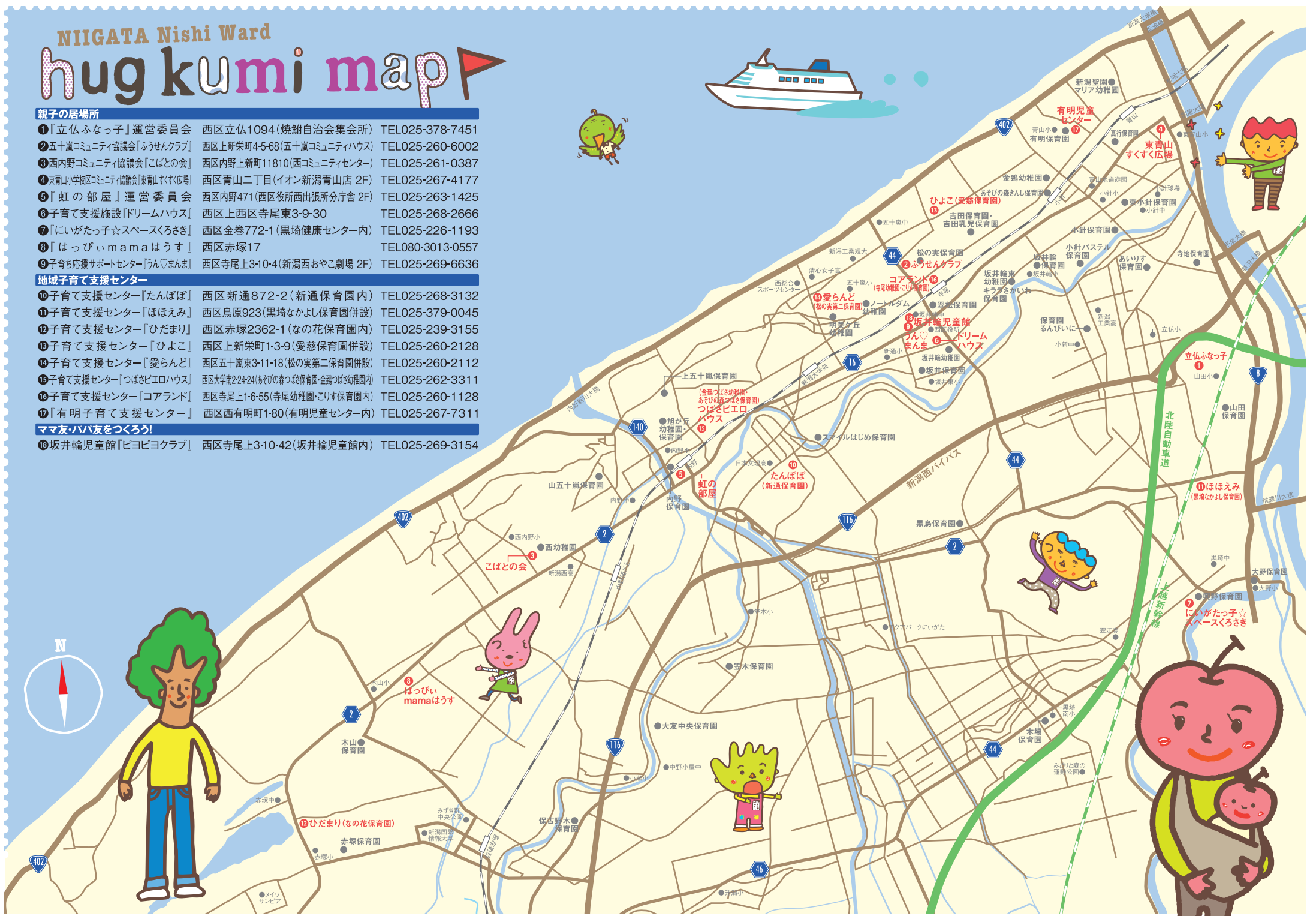
NIIGATA Nishi Ward hug kumi map

親子の居場所

- ①「立仏ふなっ子」運営委員会 西区立仏1094(焼鮎自治会集会所) TEL025-378-7451
- ②五十嵐コミュニティ協議会「ふうせんクラブ」 西上新栄町4-5-68(五十嵐コミュニティハウス) TEL025-260-6002
- ③西内野コミュニティ協議会「こぼとの会」 西区内野上新町11810(西コミュニティセンター) TEL025-261-0387
- ④東青山小学校区コミュニティ協議会「東青山すくすく広場」 西区青山二丁目(イオン新潟青山店 2F) TEL025-267-4177
- ⑤「虹の部屋」運営委員会 西区内野471(西区役所西出張所分庁舎 2F) TEL025-263-1425
- ⑥子育て支援施設「ドリームハウス」 西区上西区寺尾東3-9-30 TEL025-268-2666
- ⑦「にいがたっ子☆スペースくろさき」 西区金巻772-1(黒埼健康センター内) TEL025-226-1193
- ⑧「はっぴい mamaはうす」 西区赤塚17 TEL080-3013-0557
- ⑨子育て応援サポートセンター「うん♡まんま」 西区寺尾上3-10-4(新潟西おこ劇場 2F) TEL025-269-6636

地域子育て支援センター

- ⑩子育て支援センター「たんぼぼ」 西区新通872-2(新通保育園内) TEL025-268-3132
- ⑪子育て支援センター「ほほえみ」 西区鳥原923(黒崎なかよし保育園併設) TEL025-379-0045
- ⑫子育て支援センター「ひだまり」 西区赤塚2362-1(なの花保育園内) TEL025-239-3155
- ⑬子育て支援センター「ひよこ」 西上新栄町1-3-9(愛慈保育園併設) TEL025-260-2128
- ⑭子育て支援センター「愛らんど」 西区五十嵐東3-11-18(松の実第二保育園併設) TEL025-260-2112
- ⑮子育て支援センター「つばさピエロハウス」 西区大学南2-24-24(あそびの森つばさ保育園・全鶏つばさ幼稚園内) TEL025-262-3311
- ⑯子育て支援センター「コアランド」 西区寺尾上1-6-55(寺尾幼稚園・こりす保育園内) TEL025-260-1128
- ⑰「有明子育て支援センター」 西区西有明町1-80(有明児童センター内) TEL025-267-7311
- ⑱ママ友・パパ友をつくらう! ⑱坂井輪児童館「ビヨビヨクラブ」 西区寺尾上3-10-42(坂井輪児童館内) TEL025-269-3154



こんな時どうする～？

おでかけSOS

赤ちゃんが産まれて、一緒におでかけをするようになって、
今まで経験しなかったことや
気が付かなかったことにたくさん出会います。
赤ちゃんや子どもを連れてのおでかけの体験談や、
楽しくおでかけするためのひと工夫を
先輩ママに聞いてみました。



おでかけ【外食編】

「困った…」わたしのプチ悩み

子連れでの外食は、子どもが大きな声を出したり、動いたりしないよう
周りに気を使い、疲れて帰ってくることもあります。

大型店のフードコートには親子のスペースが仕切られていて、イスやテーブルが子どもが使いやすい高さになっているところがあります。仕切りがあるので周りが見えない分、子どもが食事に集中できます。子どもから目を離すことはできないけど、まわりに気を使わない分、楽しく食事ができます。

こんな時は
ひと工夫



おでかけ【美容室編】

「困った…」わたしのプチ悩み

子育て中は美容室に行く時間を作るのも大変です。鏡の中の自分を見ながら、早く髪を切ってきれいにしたい。ゆっくりした自分のためだけに時間をすごしたいなあと思うけど、自分のことより子どものことが先!



こんな時は
ひと工夫

家族で美容室に行ってみませんか？私がやっている時は夫が子どもを見て、私が終わったら交代。そんな休日の過ごし方もあります。また、『すこやかパスポート』があると大人が1人カットすると子どもが1人無料になるところもあります。美容室によってサービスが異なるので自分にあったサービスをみつけて利用してみてくださいね。

おでかけ【授乳室のあるお店】

「困った…」わたしの体験談

授乳室が1部屋しかない写真屋さんには困りました。お宮参り時期の乳児は授乳に20～30分掛かることもあり、途中でドアをノックされた時は焦りました。

こんな時は
ひと工夫

- 授乳時間をずらして予約する
- 授乳してから入店する
- 授乳ケープを持参する
- 車があれば車内で授乳する

「よかった！」わたしの体験談

大型商業施設には赤ちゃんルームがあり、個室授乳室やおむつ替え台が沢山あって便利。またミルク調乳用のお湯とお水を用意している施設もあり大荷物ママには大助かりでした。

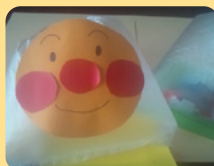
こんな時は
ひと工夫

- 赤ちゃんルームの有無、場所を事前に確認しておく
- ミルクのお湯とお水がある施設なら、荷物を減らせる
- パパも入れるので、おむつ替えを手伝ってもらえる
- 自販機もあるので、休憩にも使える

スマホだけ
じゃない!!

シンプルだけど
役に立つ!

『遊びの小道具』



ビニール袋

ガサガサという音が赤ちゃんが喜ぶ音です。触ったり、風船のように膨らませてみたりと幅広く遊べます。



お絵かきボード

磁気ボードにマグネットで絵や文字を書いたり消したりでき、繰り返し遊べて便利です。



カードケース

いらなくなったカードを入れてあげると、出したり入れたり、くりかえし遊べます。

ママ友・ パパ友をつくるう！

私の好きなコト
ママ友・パパ友をつながり

Point 2

子育ての勉強つながり

子育ては分からない事だらけ。
公民館の講座や保健センターなどで
実施されている子育てのプログラムに
参加してみましょう。
子育ての知識と一緒に友達もGet!

Point 1

子どもの友達つながり

親子リトミックや、親子工作教室などは、
同年齢や近い年齢の子どもたちが
定期的に来るので、
親子で仲良くなりやすいところです。
無理なく通える場所が見つかる
いいですね。

子育てをしていく上で、
ママ友・パパ友がいると子育ての
いろいろな場面で助かることが沢山あります。
育児の悩みを相談したり、
親子で遊べる場所や予防接種、保育園や
幼稚園選び、お稽古ごとをどうするか等、
いろんな情報交換ができます。

Point 3

自分の趣味つながり

子育て中は「自分の時間なんてない!」って
思っていないですか?
子育て中だからこそ、子どもを預けて、
ちょっと自分の時間を持ってみましょう。
習い事や教室の友達と過ごす時間は
親ではない私の時間、そんな時間を
作ってはいかが?

坂井輪児童館『ピヨピヨクラブ』

坂井輪児童館のピヨピヨクラブは第1、第3週にイベントがあり、15組程度の親子が遊びにきています。ねんねの赤ちゃん、はいはいしている子、よちよち歩いている子、走っている子、さまざまな年齢の子どもがいます。児童館には色々なおもちゃが用意されており、親子で楽しく遊べます。イベントもあるので初めての人でも手遊びなどで親子で楽しく過ごせます。また、ベビーベット、おむつ交換台、授乳室もあるので安心です。0歳の赤ちゃんからOKなのでぜひ行ってみてください。



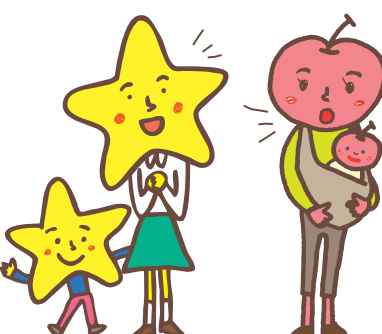
坂井輪児童館『ピヨピヨクラブ』
TEL 025-269-3154
会場 / 坂井輪児童館(西区寺尾上3-10-42)
活動日時 / 毎週水曜日 午前9時~12時
対象年齢 / 0~2歳未満児
備考 / 駐車場 20台

子育て教室『マンマルーチェ』

0~5ヶ月の赤ちゃんとママのリフレッシュの場です。自由におしゃべりする時間もあり、情報交換することができます。また、赤ちゃんとの触れ合い遊びや保健師からのアドバイス、地域子育て支援センターの紹介をしてくれます。該当の方へは、新生児訪問の際にチラシを渡しています。月齢の近い赤ちゃん同士なので、育児に関する疑問や心配事も共有しやすいです。各支援センターで(坂井輪地区/たんぼぼ・ひよこ・愛らんど・コアランドのみ)開催されているので、その後も遊び場として利用していけるのも魅力です。



子育て教室『マンマルーチェ』
TEL025-264-7453(西区役所健康福祉課
地域保健福祉担当)
会場 / 子育て支援センター(第2金曜午前
[坂井輪地区]たんぼぼ・ひよこ・愛らんど・コアランド)
活動日時 / 月一回(時間・会場・詳細は要問合せ)
対象年齢 / 第1子で生後5ヵ月未満の赤ちゃんとママ



『ゆりかご学級』

赤ちゃんの育てについて話し合いながら、みんなで考えていきます。仲間づくりもしています。

対象 / 3～6か月の赤ちゃんの保護者
開催月 / 5月・6月・10月・1月に実施
開催場所 / 毎回異なった公民館(開催前月「市報にいがた」で広報)
費用 / 無料 ※事前申し込みが必要。
※お申し込み・お問い合わせは、各地区公民館まで、ご連絡ください。

保育あり

「体験者からのメッセージ」

初めての子育てで、不安を感じるのとは自然なこと。『ゆりかご学級』は、そのはじめの一步とも言える講座です。子育てについて一緒に学び合い、みんなで話し合うことで、講座が終わる頃には、参加者の距離も縮まり、なんだか前向きになっている自分がいました。赤ちゃんを抱く手も、少し自信ができました。子どもの月齢が近いので、ここでの仲間たちは、いつもそばに居てくれるかけがえのない存在になっています。

『幼児期家庭教育学級』

子育てについて講師の話を聞いたり、話し合ったりしながら仲間づくりをします。

対象 / 1歳から就学前の子どもを持つ保護者(開催講座により異なる)
費用 / 無料(ただし、調理等で実費を徴収する場合があります) ※事前申し込みが必要。
※開催日・開催場所・お申し込み・お問い合わせは、各地区公民館まで、ご連絡ください。

保育あり

「体験者からのメッセージ」

私は、この講座で初めて母子分離を経験。保育室で、子どもは最初大泣きでしたが、慣れてくるとお友達と楽しそうに遊んでいました。私も、初日は不安と期待でドキドキしながら受講室へ。講座では、子どもの発達や接し方などの講義を受けたり、話し合いをします。その中で悩んだり不安なのは自分だけではないということに気づき、ほっとしました。受講は友達作りのきっかけにもなり、その時の仲間と今も一緒に子育てをしています。

『Nobody's Perfect』

～完璧な親なんていない～

子育てに不安を抱えた親同士が話し合いを重ねて、自分に合った子育ての仕方を学び合う講座です。進行役のもと、関心のあるテーマで話し合います。

対象 / 0～5歳の子どもをもつ保護者(西区では2歳の子どもの持つ保護者で実施)
費用 / 無料(ただし、茶菓代の実費を徴収いたします) 事前申し込みが必要。
※開催日・開催場所・お申し込み・お問い合わせは西区役所健康福祉課(025-264-7340)まで、ご連絡ください。

保育あり

「体験者からのメッセージ」

「完璧な親なんていない」、子育て奮闘中のママにとって心が動く一言では？ 私もこの言葉にひかれ受講を決めました。専門家に教わるのではなく、参加者主体で講座を進めていく形はとても新鮮でした。同じ立場のママたちとたくさん話し合う、思いを聴いてもらう、共有する、そして認め合う…、不安だった自分の子育てにちょっぴり自信がもて、前向きな気持ちになれました。頑張っているママ、すこし肩の力を抜くために参加してみたいかたがでしょう。

『BPプログラム』

“赤ちゃんがきた”BP新潟



このプログラムは、初めて赤ちゃんを育てている母親と0歳児の赤ちゃんと一緒に参加するプログラムです。平成24年6月より西区でも「BPプログラム」が開催されるようになりました。受講チャンスは1生に1度です。初めての子育ては不安や悩みがっばい!仲間と一緒に不安の少ない、楽しい子育てを!! 今後の開催予定は「赤ちゃんがきた」BP新潟 [検索](#) でお知らせしています。

イヤイヤ期は「自分で！」期

伊藤真理子

やだ! やだ! やだ!

お出かけしようとする「この靴やだ!」、外に行きたいと言うので連れて行くと「帰りたい!」、ご飯もイヤ、寝るのもイヤ、車に乗るのもイヤ、もう何もかもイヤになって泣き叫ぶ、手足をばたばた……イヤイヤ期には、子どもとのこんなやりとりが日常茶飯事。付き合う大人も振り回されてくたくたになってしまいますね。

イヤイヤ期とは

イヤイヤ期は、専門用語では第一次反抗期といって、子どもがなんでも大人のいうことを「やだ」「いや」と否定し、感情的に泣いたり怒ったりぐずったりする時期です。一般的には、言葉をだんだん話すようになり、歩くのも上手になりはじめる1才半から3歳頃までの期間を示します。4歳くらいになると、個人差はもちろんです。何に対しても「イヤ」ということは治まっていって多いでしょう。

イヤイヤ期の子ども

この世界に産まれて以来、養育者(ママなど)になんでもやってもらっていた赤ちゃん。イヤなことや不安なことがあっても、泣けば抱っこしてもらったり、おっぱいをもらったりして、養育者を中心とした世界への信頼感を育んできました。1歳頃からの子どもは、赤ちゃんの頃に培った一対一の信頼感をベースとして、二者関係の外の世界に興味を持ちはじめます。例えば、自分の足で移動出来るようになり、養育者から離れて未知の世界を探検することが少しずつ出来るようになります。また、これまでは泣いたり声を出したりして伝えていた自分の気持ちを、「まんま(食べたい)」「わんわん(いるね)」「こっち(行きたい)」などと、

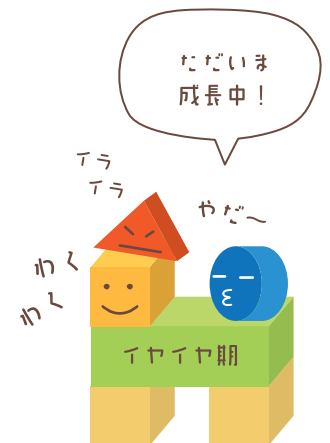
第三者も分かる言葉を使って伝えることが出来るようになるのです。こうして、一体だった養育者とは異なる、一人の「私」として周りの人たちと関係を持つようになるのです。つまり、イヤイヤ期は子どもが自立の一步を踏み出す時期なのです。

なぜイヤイヤになるのでしょうか?

では、どうしてこの時期にイヤイヤが激しくなるのでしょうか? この時期、子どもには「私」が出来はじめます。すると、それまではやってもらって満足していたことでも、「自分で決めたい!」「自分でやりたい!」という気持ちが出てきます。つまり、イヤイヤは、つたない自己表現なのです。加えて、自己表現したくても、言葉も十分でないのでイライラして泣いたり、怒ったり、ということになってしまうのです。自分の気持ちをしっかり感じ、それを相手に伝えられることは幼児期以降にお友達や社会と関わる上でとても大切です。イヤイヤ期は、成長して他の人と豊かに関わって行くためにはとても大事で必要なプロセスだといえるでしょう。

イヤイヤ期に寄り添うポイント

成長のためだといわれても、毎日毎日「やだ」「ダメ」の繰り返し。それにまともにつき合っていると、大人も疲れてしまいます。思わず、カッとしてしまうことだってあって当然だと思います。しかし感情のままに怒って押さえつけようとする、自己表現の小さな芽を踏みつぶしてしまうことだってありえるでしょう。イヤイヤに大人として寄り添うためのヒントをいくつかあげてみたいと思います。



①気持ちと行動を分ける

「自分で決めたい」気持ちは大切にしたいですが、気持ちを大事にすることと実際に行動することとは違います。「○○したかったね」「□□だと思ったんだね」「残念だね」「やだったね」と声をかけながら現実には子どもの気持ちとは違うことをしなければならぬときだってあります。

②「自分で」決める感覚を!

大人が全部決めるのではなく、「どっちがいいかな」「どっちこうか」などと選んでよい範囲について自分で決めてもらうのも一つの方法です。自分で決められないこと(お出かけ先など)については前もって「～いくよ」「これを着ていくよ」などと知らせておくことで心の準備ができます。

③今すぐじゃなくても大丈夫☆

子どもの要求を今すぐに満たしてあげたいのに出来ない、または自分の思う通りに事が運ばない。このことが大人をイライラさせる原因の一つでしょう。でも、今すぐに満たさなければならないことや、今すぐにやらなければならないことは意外と少ないのではないのでしょうか? お互いに頭を冷やすために、すぐにどちらかの言い分を通すのではなく一度距離をおくことも時には必要です。「あ、飛行機!」などと、今こたわっていることから気をそらしてしまう(笑)のも一つの手です。

ここにあげたのはほんの少しのヒントです。イヤイヤ期は、子どもの立場からすれば「自分で!」と気持ちを伝える自己表現期。近くにいる大人同士でグチりながら、まあいいか!と気持ちをゆるやかにし、遊び心でイヤイヤ期を乗り越えましょうね。



伊藤 真理子 先生
新潟青陵大学大学院臨床心理学研究科 准教授。臨床心理士。教育学修士。
京都大学大学院教育学研究科博士後期課程。スクールカウンセラー、医療機関での臨床心理士を経て2005年より現職。新潟青陵大学臨床心理センターにて母親支援、子どもの遊戯療法などの心理療法を行う。小3と年少の2児の母。島根県出身。

子どもの観察をしてみる

子どもが一人で遊んでいる時は、ママ自身の時間をもつチャンスです。でも、ちょっとその手を止めて、子どもの様子を観察してみてください。求められたときは応じますが、それ以外は空気のように気配を消して! 思った以上におもしろい発見があるはず。

お部屋を飾り付けてみる

子どもの作品は、子ども時代にしかできない素晴らしいものが生まれます。ひと工夫してお部屋を飾り付けてみましょう。絵を色画用紙に貼って額を付けてあげる。きれいな紙を破ってタコ糸に貼り付けるとモビールに。その年齢でできることをみんなアートに変えることができます。



子どもと過ごす時間



一緒に家事をしてみる

子どものお手伝いは嬉しいけど、かえって手間取ってしまう。だからこそ、時間は気にせずゆっくり一緒にやってみよう。ひとつひとつ洗濯物を手渡してもらおう。玉ねぎの皮をむいてもらおう。上手にできないときは教えてあげる。小さい子ほど働き者です。大人のようにお家のお仕事ができることに誇らしい気持ちになりますね。



文：おもちゃコンサルタントマスター 横山 智香

困ったときは
聞くのが
イチバン!

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会 子育てなんでも相談センター きらきら

きらきらには、幅広い相談が寄せられますが、それぞれの状況や思いにより方向性は異なります。お話をお聴きして一緒に考えながら方向性を探っていくというスタンスで対応しています。

「どうしたらいいのかわからない…」と思ったら、まずはお電話ください。

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会

子育てなんでも相談センター

TEL025-248-2220

FAX025-248-2211(平日/8時30分~17時15分)

U R L <http://kirakira.genki365.net/>

E-mail kirakira1@syakyo-niigatacity.or.jp

子ども
LOVE

きらきら

きらきらに寄せられる相談の一例をご紹介します。(相談内容は一部加工しています。)

子育て情報

一時預かりについて

Q 1歳の息子がおり、二人目を妊娠したいのですが、悪阻や体調が悪い時に子どもを見てくれるところはありますか？ また、出産にともなって、使えるサービスはありますか？

A 住民参加型の在宅サービスがあります。産前産後の手助けや子守り、家事援助もしてくれます。きらきらに連絡を頂ければお繋ぎすることもできますので、お気軽にご相談ください。また、保育園は産前産後2ヵ月計4ヵ月入園可能です。定員を満たしていない園なら受け入れてもらうことができます。

育児方法

睡眠・お昼寝など

Q 保育園に通っている2歳の子どものいます。保育園のお昼寝は寝るのに、最近家でお昼寝をしなくなりました。寝せたいのですがどうしたらいいですか？

A 休日でご家族がお休みであれば、普段の生活リズムと違いますよね。無理に寝かせようとするとかえって悪循環になることもありますので、お家でお昼寝しない日は、夜は早めに寝かすなど対応をとられてはどうでしょうか？

食事について

Q 8ヵ月の子どもで、3回食をはじめたのですが、遊び食べもあり、じっとして食事をしないのです。

A 遊び食べをしだすと、お母さんも戸惑われますよね。そんな時は調理方法や味付けを変えてみたり、固さに変化を加えてみるなどの工夫をされてみてはいかがでしょうか？ 時間がかかる時は「今日はもうおしまいね」と言って、お膳を下げるという方法もあると思います。



医療・保健・健康

医療機関

Q 現在二人目妊娠中です。3歳の長女がいて保育園に通っています。里帰りをしないので、母が入院中に娘と一緒に泊まれる産婦人科はあると助かるのですが。

A 個人で開業している助産院の利用が考えられると思います。お子さんの保育園の送迎もできますので、そこも含めて検討が必要だと思います。きらきらから、問い合わせをしてみることは可能です。

子どもの体調不良

Q 10ヶ月の息子が風邪の症状があり、小児科を受診しました。熱は下がったけど、鼻水、咳が治らず、1週間前に再度受診をしました。しかし、未だに鼻水が治まりません。何度も受診するのは気が引けるのですが。

A 子どもの場合、あまり強いお薬は使わずに子どもの力で回復できるようにある程度の期間が必要だと思います。気が引けるというお気持ちよく分かります。一方でお母さんが心配な気持ちを抱えているのもつらいですので、無理せず受診してお子さんの様子を伝えてみましょう。



その他の相談 こういった内容も、たくさん受け付けています!

- 幼稚園・保育園・小学校の先生への対応について 「モンスターペアレント」と思われたらどうしよう.....
- ママ友など保護者同士の関係性 ランチやお茶会など断りづらい。行かなければ子どもに何か影響がある?
- 祖父母世代との世代間ギャップなど 祖父母世代の育児感覚に違いがあり、戸惑いがあります。

『産後ケア』のお話

お産に関してだけでなく、産後のサポート(産後ケア入院、訪問ケア)や母乳育児支援(母乳育児相談、おっぱいトラブル、マッサージ)などの産後ケアも行っていて、病院とお家の中間でママさんを支えるそんな助産院です。育児に悩むママさんや、実家が遠く孤独なママさんにも、気軽に寄れる実家のような場所になってほしいと、月1回お茶会も開かれています。「おっぱいの事、赤ちゃんの事、何かお手伝いが出てくると思うので、ご相談があればまずはいつでもお電話ください」と笑顔で話して下さった助産師の更科さんは、先輩ママさんのような感じで楽しくなんでもお話したくなりました。西区では他に支援センターのページで取り上げた、『はっぴいmamaはうす』でも産後ケア(産後デイケア、訪問産後ケア)を行っている保健師からも紹介がありました。



みちつき助産院

助産師/更科 佳子さん
住所/西区五十嵐1の町6379-95
TEL/025-263-0303
営業時間/金曜日 9時30分~17時00分
(不定休)

発育・発達・性格・行動面

言語について

- Q** 2歳の息子が最近食べるようになりました。どのように対応してあげたらいいか戸惑っています。
- A** まだ上手に話せなくて焦ってしまうこともあると思います。最初の言葉がうまくでないこともありますね。そんな時は、言い直させることはせずにゆっくりお子さんの話を聞いてあげることが大事だと思います。大人の方が神経質になることなく、ゆったりと関わってあげたらいいでしょうか。新潟市には、小学校に入学される前のお子さんを対象とした、ことばの相談を受けている相談機関があります。

イヤイヤ期の対応

- Q** 1歳6ヶ月の女児の母です。最近“イヤイヤ”が激しくなり、気に入らないことがあると泣いて駄々をこねることが増えました。いくらなだめても落ち着かない娘にイライラしてつい大きな声を出してしまいます。

- A** “イヤイヤ”は娘さんの意思表示ですので、成長していってしゃべる証拠だと思います。一方で、そのような場面が増えるとお母さんも参って悪循環になってしまうこともありますね。そんな時は、お子さんと空間(部屋)を別にして距離をおいてクールダウンするという方法はいいでしょうか。お子さんには「お母さん台所にいるからね」「隣の部屋で洗濯物たたんでいるからね」と伝える。深呼吸してお母さんの気持ちが落ち着いたら、再びお子さんに声をかける、抱っこしてあげるなどの対応も効果的な時もあります。



その他

- Q** 子どものクリスマス会を企画しています。その際にサンタクロースになってくださる方を探しているのですが、そのような方はいらっしゃいますか。
- A** 区の社会福祉協議会にボランティアセンターがあります。こちらから、事前にセンターに対応してくださる方がいるか、問い合わせをすることは可能です。

『避難者交流施設』って知ってる？

西区に、避難者交流施設があるのをご存知ですか？
そこでは、母子避難の『ママの会』の方たちがラテアート体験やスーパー、アロマ石鹸作りなど、手作りであたたかなイベントなどを開催しており、地元を離れた方同士でホッと一息つける憩いの場になっています。子どもの遊び場もあり、親子で気軽に訪れる事が出来ます。

お問い合わせ
避難者交流施設
西区金巻766-2(黒埼地区総合体育館隣り)
TEL025-377-3150
活動日時/火~土(祝日除く)10時~16時
交流スペース/●和室3室 ●洋室1室
情報コーナー/●情報等チラシ ●福島県内の新聞

にいがた市の子育て支援 ファミサポ

こんなときに、 ファミサポ!!

新潟市ファミリー・サポート・センター

新潟市中央区八千代1-3-1(新潟市総合福祉会3F)

TEL025-248-7178

月~金 8時30分~17時15分

活動時間 月曜日~日曜日/朝6時から夜10時
※上記以外の時間は活動できません。

利用金額 月~金 朝8時~夜7時 700円/時間
(土・日・祝及び上記時間外) 800円/時間
※預けた方が預かった方に直接支払う謝礼です。
※緊急時等は、利用金額が変わります。

- いつも見てくれている両親の都合が悪い時に預かってほしい
- 出産後に上の子の幼稚園の送り迎えをしてほしい
- 就活の説明会や面接のときに預かって!!
- 子どもの登校時間に合わせて家を出ると会社に遅れてしまう
- 残業で、ひまわりクラブのお迎えが間に合わない

子どもを預けたい方は、まず登録!

- 市内在住、市内就業または市内に通園・通学する0才~18才お子さんをお持ちの方が対象。
- 保護者の写真2枚と現住所確認できるものを持ってセンターへ直接お越しください。(小さいお子さんを連れての登録もOKです。おもちゃもありますよ!)

入会金・年会費
無料

登録が終わったら!

- 登録後、利用したい日にちが決まったら、センターに連絡。
- 地域、日時など条件にあった会員さんをセンターが紹介 ※諸条件によっては紹介できないこともあります。
- 預けたい方、お子さん、預かる方で顔合わせ(事前打ち合わせ)して、お互い了解したら活動スタート。
- 活動終了後、報告書を提出します。

預かりたい方は 市内または隣接市町村在住の方が対象。
研修を受けてください。テキスト代は有料です。詳細はお問い合わせください。

避難した方 より

最初は知らない土地で不安でしたが.....

震災後は4月下旬位から、3歳の娘と2人で湯沢町に避難しました。お世話になったホテルで知り合った、同じ境遇のみんなと一緒にその年の8月中旬頃、新潟市西区に移り現在に至ります。当初は娘の幼稚園に悩み、行政に相談したり、直接園に相談したりと大変苦労しましたが、幸いとても良い幼稚園に巡り合い、3歳だった娘は今は5歳にまで成長しました。1番大変だったのは年中さんの時で、淋しさから娘のワガママがひどく、私も1人での子育てに苦労して、取り乱してしまいました。しかし、多くの友人達に支えられ、今ではようやく落ち着き来年は小学生です。今後も子育てには不安はありますが、周りの皆様に支えられている事を忘れずに、子どもと一緒に自分も成長していきたいと思えます。

それって
しつけですか？

STOP!! 児童虐待

養育者（保護者など）が子どもに対して、身体的な暴行を加えたり、適切な養育をしないで子どもの心身を傷つけ、健全な成長と発達を損なわせる行為をいいます。「子どものためのしつけだ」と考えていても、子どもにとって有害であり、子どもが苦痛を感じていれば『虐待』になります。



子ども虐待防止 オレンジリボン運動

『オレンジリボン運動』は、子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。児童虐待防止全国ネットワークでは、オレンジリボン運動を通して子ども虐待の現状を伝え、多くの方に子ども虐待の問題に関心を持っていただき、市民のネットワークにより、虐待のない社会を築くことを目指しています。

どんな行為ですか？ 以下の4つの種類に大別できます。

👏 身体的虐待・・・子どもの身体を傷つけること

首を絞める・殴る・蹴る・激しく揺さぶる・熱湯をかける・溺れさせる・逆さ吊りにする・異物を飲ませる・タバコを押し付ける・冬に戸外にしめだす・意図的に子どもを病気にさせるなど



👏 性的虐待・・・児童にわいせつな行為をすること、させること

子どもへの性交・性的暴力・性的行為の強要・性器や性交を見せる・ポルノグラフィーの被写体などにするなど



👏 ネグレクト・・・養育の怠慢、拒否

食事を与えない・衣服を長期間ひどく不潔なままにする・重大な病気になっても病院に連れて行かない・乳幼児を家に残したまま度々外出する・子どもの意に反して学校等に登校させない・子どもに対する祖父母、きょうだいなどの身体的虐待、性的虐待または心理的虐待を放置するなど



👏 心理的虐待・・・子どもに著しい心理的外傷を与えること

言葉で脅迫する・無視する・拒否的な態度を示す・子どもの心を傷つけることを繰り返す・他のきょうだいとは著しく差別的な扱いをする・子どもをあざ笑う・子どもの目の前で家族に対して暴力をふるうなど



どうしておきるの？

一概には言えませんが児童虐待は、身体的、精神的、社会的経済的などのいろいろな要因が複雑に絡み合っていると考えられています。

どうしたらいいの？

児童虐待は、家庭内で起きているもので発見されにくい状況にあります。早期発見・早期支援につなげるため、あなたの身近に子どもが泣き続けていたり、何か気になることがあったら、区役所や児童相談所まで相談してください。

連絡先

西区役所 健康福祉課 児童福祉係
TEL 025-264-7340
新潟市 児童相談所
TEL 025-230-7777

児童虐待は、どれをとっても子どもの人権を著しく侵害し、子どもの心身の成長および人格の形成に重大な影響を与えるとともに、次の世代に引き継がれるおそれのあるものです。これからの次代を担っていく子どもたちが健やかに成長していけるように、社会全体で支援していくことが重要です。

児童虐待や配偶者暴力(DV)の相談

母子・家庭児童相談

西区役所健康福祉課

TEL025-264-7300

月～金 8:30～17:30(休・祝日、年末年始を除く)

配偶者暴力相談支援センター

新潟市配偶者暴力相談支援センター

TEL025-226-1065

電話相談/月・水 9:00～17:00 火・木・金 9:00～20:00

面接相談/月～金 9:00～17:00(休・祝日、年末年始除く)

その他の相談窓口

新潟市児童相談所 中央区川岸町1-57-1

TEL025-230-7777

月～金 8:30～17:30(休・祝日を除く) ※面接相談は要予約

新潟市幼児ことばところの相談センター 中央区水道町1-5932-621

TEL025-231-6178

月～金(休・祝日を除く)8:30～17:30 ※面接相談は要予約

県立教育センター・相談支援センター 西区曾和100-1

電話専用 TEL025-263-4737

月～金 9:10～16:00(休・祝日を除く)

面接専用電話 TEL025-263-9029

月～金 9:00～17:00(休・祝日を除く)

アルザにいがた相談室『こころの相談』 中央区東万代町9-1[万代市民会館3階]

TEL025-245-0545

電話相談/火・金 14:00～20:00(受付時間19:30まで)

水・日 10:00～16:00(受付時間15:30まで)

面接相談/火・水(第4除く)・木・金・土 10:00～17:30

それって
しつげですか?

STOP!!
児童虐待



春に出会った新しい仲間たちと、
夏を過ぎし秋を過ぎし、
新潟の寒い冬に新しい西区の子育て情報誌
hug kumi を発行します。
太陽だけが花を育てるのではなく、
雨の日や風の日があるから
しっかりと大地に根を張って花が咲くように、
情報誌を生み出す作業は、
時につまづきながら、泣きながら、
怒りながら、笑いながら、
それはまさに私たちの関係を育くむものでした。
この冊子を手に取ったあなたが、
ちよつとほのりする時間をもってもらえたら
この冊子に携わった私たちは嬉しく思います。
子どもたちを育むことは、
大人たちを育むことに繋がり、
大人たちの育みが子どもたちを育みます。
hug kumi
どうぞ宜しくお願いします。

Yumi



- 編集委員
- 池田麻里子
 - 石倉彩子
 - 大橋寿恵
 - 柏原良子
 - 亀屋由紀子
 - 笹川敬子
 - 佐藤愛
 - 高野カオリ
 - 八鳥賀子
 - 吉田奈津子
 - ASSISTANT
 - 立松有美
 - 宗村瑞枝
 - 渡辺晶子